

## 経済力を活用し情報力を強化せよ！

国際シンポジウム「北朝鮮の現状と拉致被害者の救出」が12日(金)、永田町の星陵会館大ホールに満員の参加者を集めて開催されました。主催したのは[家族会](#)・[救う会](#)・[拉致議連](#)で、今回は第一部が「[北朝鮮](#)情勢と拉致問題について」第二部が「今後の展望と拉致問題解決のための運動について」の二部構成でした。午後一時半から五時半まで四時間の拡大版でしたが、参加者の熱気と怒りが会場に溢れんばかりの集会となりました。

会は[櫻井よしこ](#)さんの司会で進められ、最初に飯塚繁雄（[家族会](#)代表）、平沼赴夫（[拉致議連](#)会長）、藤野義昭（[救う会](#)会長）さんが挨拶、[中川昭一](#)財務大臣も忙しいなか被害者家族と懇談しました。

「[北朝鮮](#)情勢と拉致問題について」は、[米国](#)・元CIA元東アジア支部局長のアーサー・ブラウン氏が、続いて張哲賢 [韓国](#)・国家安保戦略研究所前任研究員（元[北朝鮮](#)統一戦線部要員）がそれぞれ現場経験を生かした報告を行い、全員で討論を行ったあと、西岡力氏（[救う会](#)会長代行）が一部全体の総括を行いました。張哲賢氏の内容については今朝の産経新聞が詳しく伝えています。



壇上から拉致被害者救出を訴える[救う会](#)・[家族会](#)の方々

「今後の展望と拉致問題解決のための運動について」では、横田早紀江さんから[家族会](#)各家代表の訴え、古屋圭司（[自民党](#)拉致問題対策特命委員長、議連事務局長）、中井治（[民主党](#)拉致問題対策本部長、議連会長代行）、西村真悟（[拉致議連](#)幹事長）の三国会議員が、さらに荒木和博（調査会代表）、横田滋（[家族会](#)前代表）、有本明弘（[家族会](#)副代表）、増元照明（[家族会](#)事務局長）、島田洋一（[救う会](#)副会長）の各氏が次々と主張、訴え、挨拶を行い、会場から盛んな声援や拍手を得ていました。

私自身は平日の昼間だったこともあり、参加できたのは第二部からでしたが、やはり一部のシンポジウムはかなりのインパクトを参加者に与えたようでした。

そこで参加者に配布されたアーサー・ブラウンCIA元東アジア部長のレジメから骨子を紹介します。次回は西村真悟氏の挨拶をご紹介します。会場にはテレビカメラが12台、取材陣も多数来ていたようですが、果たしてマスコミはどの程度伝えるのでしょうか？。

## 拉致はアメリカ政治の優先事項ではない

### 【新たな[米国](#)政権の誕生と[北朝鮮](#)】

- ・ 優先順位が高いものが他にある  
金融危機、[イラク](#)問題、[アフガニスタン](#)問題、[パキスタン](#)とインドの関係、アルカイダ、[ロシア](#)、[中国](#)（マネー）

- ・ **北朝鮮**は直接の脅威ではない  
北朝鮮のミサイルは**米国**に到達しないー「リスク」ではなく単なる「懸念」  
米国の政治的な優先事項ではない  
「道具」や政策回答がある (**六カ国協議**) と米国民は信じている
- ・ **クリントン**時代のプレーヤーが復帰して新政権に合流  
**クリントン**/オノレブライト/ステインバーグー復帰有力  
旧態依然の現実ー高濃縮ウランウムも粒致も全く経験していない  
8年間、彼らこそ正しかったと待っていた
- ・ 「フレキシブル」という暗号:口を噤んでいて欲しい

### 【日本のオプション(代替策)】

#### Should VS Could

「Should」(～すべき)は日本の選択。私は単に「Could」(可能性)のオファーをする。

- ・ 経済力を活用せよ  
単独経済制裁の実施:極めて効果的。海外口座からエリートを解雇することだ。  
経済危機が日本に一層の「レバレッジ(挺子の力)」を与える。」  
新たなポスト金政権への「キャロット(飴)」にもなる。
- ・ インテリジェンスの能力を拡大せよ  
独立した情報源が必要である。  
決定的なインテリジェンスは、**米国**にも他の国にも依存することはできない。  
ハード・クエスチョン(難問)への回答が必要とされる。  
横田めぐみさんは、いま、どこにいるのか?  
**北朝鮮**に拉致された被害者には、実際何が起ったのか?
- ・ インテリジェンスは、チャンスを生み出し、選択肢を提供することができる。  
拉致された被害者は、いま、どこにいるのか?  
拉致被害者は、海岸線からどのくらい離れたところにいるのか?  
あなたは、拉致被害者を実際に救出可能ですか?
- ・ 経済力をさらに強力にし、さらなる圧力のターゲットを設定せよ。  
**金正日**の家族の財産はどこに隠されているのか?
- ・ 独立した能力は、外交力を強化することができる。  
上述した質問への回答は、他国に依存して得ることはできない。
- ・ 日本社会の強みを活用せよ。**CIA**の官僚体質を真似してはいけない。  
日本には素晴らしいジャーナリスト、ビジネスパーソン、学者、警察が存在する。

### 【避けなければならない事柄】

**米国**及びその他の国々に粒致問題はセカンド・プライオリティーと考えさせるな。  
外国人の「専門家」に日本のことについて語らせるな。  
「フレキシビリティ」という暗号を、受け入れるな。

カテゴリ: [コラむ](#) フォルダ: [指定なし](#)   

コメント(5)

タグ: [拉致](#) [家族会](#) [救う会](#) [拉致議連](#) [北朝鮮](#) [古屋圭司](#) [中井治](#) [西村真悟](#) [アーサー・ブラウン](#) [張哲賢](#)

コメント(5)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by [花うさぎさん](#)

2008/12/13 14:18

・追記1

「**金正日**は拉致認めれば日本が100億ドル出すと信じていた」…北工作機関の元幹部証言

張氏によれば、**金正日**総書記が日本人拉致を認めた2002(平成14)年、**小泉純一郎**首相(当時)と金総書記の首脳会談直後、統一戦線部幹部用に配布された講演資料には《日本の小泉政権は拉致を認めれば、**北朝鮮**に100億ドルを支払う》と書かれていたという。張氏は「拉致被害者の引き渡しではなく拉致を認めるだけで、日本統治などの補償金として100億ドルが支払われると聞いた」とも述べた。

<http://sankei.jp.msn.com/world/korea/081212/kor0812122037002-n1.htm>

このニュース、昨夜ネットで確認して安心していたのですが、何故か今朝の本紙には反映されませんでしたね？。



Commented by **湯煙の中の一杯** さん

2008/12/13 23:28

こんばんわ

産経の黒田支局長が世界人権宣言60周年セミナーで良いことを言ってくれました。

「北朝鮮の非核化と朝鮮半島の戦略」のパネリストとして参加した黒田支局長は、北朝鮮の外交戦術を「パルチザン外交」と言い、パルチザンは圧倒的な兵力の軍部の偽装戦術、謀略情報、かく乱作戦などあらゆる手段を使い、国際社会の包囲網を突破しようとする」と話した。

また、国際社会は北朝鮮の反発や脅威を恐れてはならないと述べ、核、人権、拉致問題など、**北朝鮮**をめぐるすべての問題は北朝鮮の独裁体制が変わらないと解決できないと指摘した。

黒田支局長はまた、北朝鮮の核兵器開発は**中国**や**韓国**政府の責任だと主張した。」

<http://sei7810.iza.ne.jp/blog/entry/834287/>

拙ブログにその記事を貼り付けました。参考まで。

黒田支局長を政治家へ転身させたいくらいだと思いました。



Commented by **RAM** さん

2008/12/13 23:39

花うさぎ様、こんばんは。

国籍法の**RAM**的改定案を作ってみました。

是非ともご批評を頂きたく、よろしくお願いいたします。



Commented by **花うさぎ** さん

2008/12/14 05:03

To 湯煙の中の一杯さん おはようございます。

>また、国際社会は北朝鮮の反発や脅威を恐れてはならないと述べ、核、人権、拉致問題など、**北朝鮮**をめぐるすべての問題は北朝鮮の独裁体制が変わらないと解決できないと指摘した。

その独裁体制の権力の空白がいまあるというのに、体制崩壊どころか延命に手を貸しているのが**六カ国協議**の本質です。今回エネルギー支援を中断したそうですが、この路線がまともだと思います。

> 黒田支局長を政治家へ転身させたいくらいだと思いました。

それは泣く子も黙る大ベテランですから(^ ^)。



Commented by **花うさぎ** さん

2008/12/14 05:03

To RAMさん おはようございます。

>国籍法の**RAM**的改定案を作ってみました。

コメント感謝です。早速拝見に伺います。